

化を図ることもできるのか。

【答】 指定管理者の創意工夫により市民サービスの向上、増収等によるインセンティブを図ることが指定管理者制度の趣旨で、利用料金については人件費や減価償却費などを根拠に市が算出しており、原則は条例で定められた金額を守っていただき、変更する場合には市の承認等の手続が必要です。

(討論)

【賛成意見】

・ 条例と現実が合っていない部分を調整するものであり、全体的な見直しは今後検討してもらいたい。

【反対意見】

・ 料金体系の統一を図ると言いながら、一部の料金しか変更していない。
・ これまで公共料金問題審議会に諮問する機会があっ

たにも関わらず放置されてきた。

・ 公民館については条例の全面改定をすべき。

(議決結果)

議案第 82 号、86 号ともに、賛成 6、反対 1 で可決

○議案第 89 号 平成 23 年度一般会計補正予算 (第 4 号)

(主な審議内容)

【問】 総合案内について、平成 18 年に試験的に管理職が案内を実施した評価は。

【答】 市民へのアンケートでは、親切な対応でありがたいとの大多数の肯定的な意見に対し、職員は本来の業務に専念すべき等の否定的な意見があり、その後総合窓口推進会議で検討しましたが、実施には至っていません。

(議決結果) 賛成 6、退席 1 で可決

討 論

討論とは、議員が議題の表決の前に、議題となっている案件に対し賛成か反対かの自己の意見を表明することです。12 月議会では、4 名の議員が討論を行いました。

■議案第 81 号 加西市の組織及びその事務分掌に関する条例の一部改正

賛成

- 職員が減っていく中で課の数が増えているが、いままですら以上に担当課の連携強化をお願いしたい。
- 市長が子育て、福祉、まちづくりを進めていこうという姿勢に共感する。
- 職員が減っていく中、適材適所の人材配置はもちろん、市長の力強いリーダーシップによる市政運営により、加西市の底力を引き出してもらいたい。

反対

- 強い決意のもとに部や課の名前を変更するのであれば、担当する内容が条例の事務分掌にもきちんとして記されるべきだが、人口増政策、行財政改革、企業誘致、土地利用の規制緩和、危機管理等が、改正案の事務分掌には記載されていない。

(採決結果) 賛成 13、反対 1 で可決

■議案第 82 号 市民会館の設置及び管理に関する条例等の一部改正 ■議案第 86 号 公民館の設置及び管理に関する条例及び農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の一部改正

賛成

- 指定管理者制度導入により、使用料が指定管理者の収入となるという実態と条例が違っていた部分の改定で賛同せざるを得ない。
- 国からの指示もあり、指定管理が住民サービスに有効かということ、単に効率性だけを追い求めるものではないこと、指定管理者に対して雇用状況も含めた把握が必要であること等、制度そのものの見直しも含めた対応が今後求められる。

反対

- 料金体系の統一を図るといいながら、一部の料金だけを変更したにすぎず、統一性がないことは明らか。
- 公民館については、使用料金だけでなく使用基準もばらばらで、全面的に改正する必要がある。

(採決結果) 賛成 13、反対 1 で可決